

| | | | | | | |
|--|---|-------|---------------|---------------|----------|----|
| 授 業 科 目 名 | ピアノ・声楽Ⅳ | 教 員 名 | 栗原 美妃 東 清香 | 免許・資格 との関係 | 小学校教諭 | 選択 |
| | | | | | 幼稚園教諭 | 選択 |
| 授 業 形 態 | 演習 | 担当形態 | クラス分け | | 保育士 | |
| 科 目 番 号 | KY0302 | 配当年次 | 3年後期 | 卒 業 要 件 | こども音楽療育士 | |
| 単 位 数 | 1単位 | | | | 小幼コース | 選択 |
| 科 目 | 領域及び保育内容の指導法に関する科目（幼稚園） 教科及び教科の指導法に関する科目（小学校） | | | | | |
| 施 行 規 則 に 定 める 科 目 区 分 又 は 事 項 等 | 領域に関する専門的事項（幼稚園） 教科に関する専門的事項（小学校） ・音楽 | | | | | |
| 一 般 目 標 | ピアノ・声楽のより高度な演奏技術を修得する。 | | | | | |
| 到 達 目 標 | <p>(1) 任意の練習曲・楽曲・連弾曲を能力に応じて修得する。</p> <p>(2) 幼児教育、児童教育で用いる歌を個人の能力に応じた伴奏形によって弾き歌いしながら指導ができるようにする。</p> <p>(3) 小学校学習指導要領に記載されている共通歌唱教材を個人の能力に応じた伴奏形によって弾き歌いしながら指導ができるようにする。</p> <p>(4) ピアノ・声楽の弾き歌いに必要な音楽理論について理解する。</p> <p>(5) ピアノのレッスンを通じて、教師の音楽性に学び、音楽を愛好する心情や、音楽に対する豊かな感性を養う。</p> | | | | | |
| 授 業 の 概 要 | 本授業では、ピアノ・声楽の演奏技術を習得することによって音楽を使った活動における指導能力の向上を目指す。そのためにピアノ・声楽の演奏技術やそれに伴う音楽理論、知識をさらに高め、音楽を愛好する心情、音楽に対する豊かな感性を持った表現を目指す。具体的には、ひとこま90分のグループレッスンとし、アクティブラーニングとして相互にレッスンを聞き合うことを通じて、様々な独奏曲・連弾曲の演奏、子どもが目の前にいることを想定した子どもの歌や小学校共通歌唱教材の弾き歌いの技能を習得する。 | | | | | |
| ディプロマ・ポリシーとの関係 | 本演習は、教育学科部のディプロマ・ポリシーに掲げる「7. 基礎的な音楽力を身につけている。」を育成する科目として配置している。 | | | | | |
| 授 業 計 画 | <p>第1回：学生は、教材、授業方法（一人約15分の個人指導を聴きあうグループレッスン）、流れ、試験方法、評価方法等について確認し、レッスン担当者は、ピアノ・声楽Ⅰ、Ⅱ、Ⅲで習得した曲について学生のピアノ演奏を聴き、今学期の方針を立てる。（目標(1)）</p> <p>第2回：個人レッスン バイエルは能力に応じた練習曲を、バイエル修了者は任意の楽曲をレッスンする。子どもの歌は今学期の課題曲を講師の伴奏で歌い到達目標を把握する。課題曲は、子どもの歌は「アイスクリームのうた」「アイアイ」「とんでったバナナ」「南の島のハメハメハ大王」「アンパンマンのマーチ」「ふしぎなポケット」、共通歌唱教材は「もみじ」「ふじ山」「ひらいたひらいた」「かくれんぼ」「こもりうた」「越天楽今様」とする。（目標(1), (2), (3)）</p> <p>第3回：個人レッスン バイエルは能力に応じた練習曲を、バイエル修了者は任意の楽曲をレッスンし、音楽用語や理論を共通理解する。子どもの歌は「アイスクリームのうた」「アイアイ」「とんでったバナナ」共通歌唱教材は「もみじ」「ふじ山」「ひらいたひらいた」を練習し、各自の能力に応じて伴奏が弾けるようにする。（目標(1), (3), (4)）</p> <p>第4回：個人レッスン バイエルは能力に応じた練習曲を、バイエル修了者は任意の楽曲をレッスンし、表現についてグループで考え合う。特に、小学校学習指導要領にある、記号や音楽用語について正しく理解して演奏に反映させる。子どもの歌「アイスクリームのうた」「アイアイ」「とんでったバナナ」、共通歌唱教材「もみじ」「ふじ山」「ひらいたひらいた」は、各自の能力に応じて弾き歌いできるよ</p> | | | | | |

| | |
|-------------------------|---|
| | <p>にする。(目標(1),(2),(3))</p> <p>第5回：個人レッスン バイエル或いは任意の楽曲を進めてレッスンする。子どもの歌「アイスクリームのうた」「アイアイ」「とんでったバナナ」、共通歌唱教材「もみじ」「ふじ山」「ひらいたひらいた」は各自の能力に応じて、こどもの顔を見て弾き歌いできる表現能力を培う。(目標(1),(2),(3),(4),(5))</p> <p>第6回：個人レッスン バイエルは能力に応じた練習曲を、バイエル修了者は任意の楽曲をレッスンし、子どもの歌は「南の島のハメハメハ大王」「アンパンマンのマーチ」「ふしぎなポケット」、共通歌唱教材は「かくれんぼ」「こもりうた」「越天楽今様」を練習し、各自の能力に応じて伴奏が弾けるようにする。(目標(2),(3),(4),(5))</p> <p>第7回：個人レッスン バイエルは能力に応じた練習曲を、バイエル修了者は任意の楽曲をレッスンし、表現についてグループで考え合う。子どもの歌「南の島のハメハメハ大王」「アンパンマンのマーチ」「ふしぎなポケット」、共通歌唱教材「かくれんぼ」「こもりうた」「越天楽今様」は、こどもの顔を見て弾き歌いできる表現能力を培う。連弾のペアを決定し、連弾曲モーツァルト作曲「連弾の為のソナタハ長調K.19b第1楽章」の課題を確認する。(目標(2),(3),(4),(5))</p> <p>第8回：個人レッスン 連弾① 連弾の課題曲、モーツァルト作曲「連弾の為のソナタハ長調K.19b第1楽章」の視聴覚教材の視聴をし、パートごとの譜読みを実施する。(目標(2),(3),(4),(5))</p> <p>第9回：個人レッスン 連弾② 課題曲の合奏演奏を通じて音によるコミュニケーションについて考え、表現についての学習を行う。(目標(4),(5))</p> <p>第10回：個人レッスン 連弾③ 課題曲を試験曲とし、試験の予行を行い表現・技術の定着を図る。(目標(1),(2),(3),(4),(5))</p> <p>第11回：第1回実技試験 課題曲を演奏し、担当講師7名で審査する。(目標(1))</p> <p>第12回：個人レッスン ピアノ独奏、弾き歌いいずれか任意の楽曲を定期試験曲とし曲について調べる。(目標(4),(5))</p> <p>第13回：個人レッスン 定期試験曲として任意に選んだピアノ独奏或いは弾き歌いの楽曲の、作曲家・作詞者・時代背景・音楽史的位置付け等について調べたことを発表する。また、試験曲について演奏技術・表現力を向上させる。(目標(4),(5))</p> <p>第14回：個人レッスン 任意の試験曲を暗譜で演奏できるようにする。(目標(4),(5))</p> <p>第15回：個人レッスン 試験の予行を行い表現、技術の高い完成度をを目指す。(目標(4),(5))</p> <p>定期試験：第2回目は試験期間中に実施 各自が準備した任意の曲を演奏する。</p> |
| <p>学生に対する 評 価</p> | <p>実技試験：第1回連弾曲45%・第2回弾き歌い試験45%</p> <p>定期試験：10%</p> <p>なお、レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コメントを記載して返却する。 ・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。 ・答案例を配布する。 |
| <p>時間外の学習 について</p> | <p>(事前・事後学習として週2時間以上行うこと。)</p> <p>事前学習：毎回、指導者より出された課題をしっかりと練習し、レッスンに備える。</p> <p>事後学習：講義内容について自分なりに整理し直し、次回授業までに何を練習するかを確認する。</p> |

| | |
|--------------------------|--|
| テ キ ス ト | 『バイエルピアノ教則本』(各社) 或いは任意の練習曲 『こどもの歌ベストテン』(ドレミ楽譜出版社) 『教員養成課程小学校音楽教育法 新版』(教育芸術社) |
| 参 考 書 ・ 参 考 資 料 等 | 『幼稚園教育要領 (平成29年告示)』 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 (平成29年告示)』 『保育所保育指針 (平成29年告示) 』 個人の能力に応じた楽曲 |
| 担 当 者 か ら の メ ッ セ ー ジ | 特になし |
| オフィシアワー | 栗原・東: 授業の前後の時間 (メール等でアポイントを取ること。) |